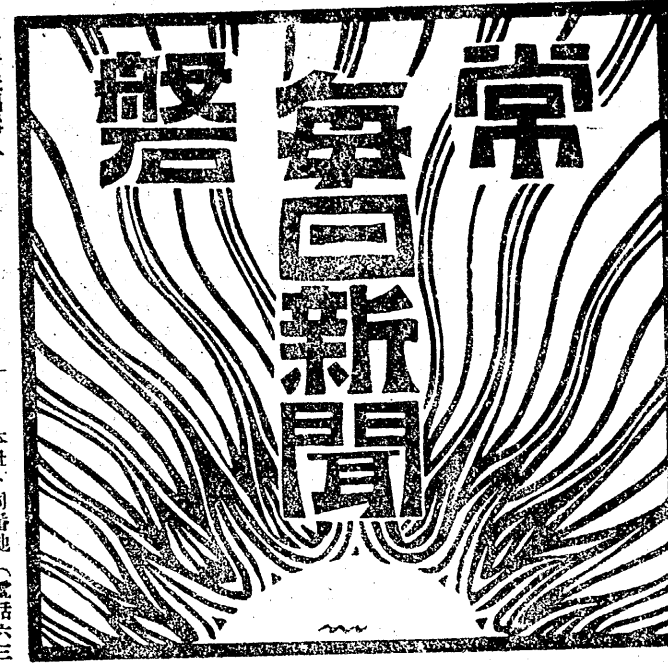


に物進御
節鯉の香
電話番十番
崎山屋塩

涼しい飲み物の天下
生ビール 十五銭
アイスクリーム 十銭
其他ソーダ水や冷コーヒ、冷コー茶等冷たい飲み物の用意が種々整へました
出前は迅速可憐です
カフエー松ヶ岡
電話呼出 二二三三番
六五二番

磐城みやげ 最も適當
平みやげ
鯛産城 名産城
のねかちまた
ブンデ鯛 賣發りよ日四來
鯛産城 名産城
のねかちまた
ブンデ鯛 賣發りよ日四來
阿部源
平町三丁目(電話特長五二七)

專賣特許タイル
御注文申込次第 店員參上
各種タイル
テラコッタ
瓦
衛生用陶磁器
産地「伊賀」焼
特約店
(上)武屋茶店
平町三丁目



定價 一部金貳錢
月々貳圓
半年十圓
一年二十圓
廣告 五號十二
字詰一行
五十錢
休 日曜大祭
日祝日ノ翌
日新聞社
發行所 常盤
電話六三〇番

發行編輯人 川崎文治
本社下町番地(電話六三〇番)
印刷所 常盤毎日印刷所

刊夕日七月七

當地始めての
納涼園
場所
平町一丁目横丁
カフエーエフ
電話二百六十二番
是非御遊覽を
平町田町(電話二一四番)

磐城病院
院長 市原卯太郎
副院長 陸忠男
内科小兒科
外科泌尿科
婦人科皮膚科
日本醫學士
日高忠男

自乗用者
音福
購入の便法あり
エグゼレスト
キャビンネット
日掛けや月掛等の方法に依り望みに
依つては現品を前渡し致します
平町騒越小路
自轉車及
附屬品店 鹽野平支店
本店 東京市神田區末廣町一〇

軽い風味の
カステラ饅頭
拾銭に四ツ
ヤトモツマ
電話一二四番

ちふすの話(四) 羽岡老人
糞尿の危害
多くの日本家庭では解放性の糞壺を備へ其汚い色を見いやな臭を嗅ひて平気で生活をして居る、此日本式便所は不潔な計りでなく甚だ危険である、蠅が勝手に出入して病毒を持ち出す危険もあり汲み出す際に近邊を汚す虞もある、運び去られた果ては野菜畑の肥料になり、其糞尿の中に生きた病原菌が居れば野菜にも附着して台所へ運ばれ食膳に上る結果となる、不潔で危険な糞尿が何の警戒もなごに地上に振りまかれるのであるから其内に含まれた病毒は或は井戸の水を汚し或は河や海の魚介を汚し人の口に入りて病氣を起す事になる、ちふすの外赤痢やこれら等所謂消化器傳染病は何れも糞尿の處置が善くないから起る。
食物の危険
糞尿の處置がよくないためちふす菌が散らばつて居るからせめて食物にでも注意して警戒すればまだしもよいのであるが、日本人は刺身とかあらひとか冷豆腐とか生ま物を好むから危険で

ある、支那人は日本人よりも不潔とされて居るがちふすには中々罹らないそれはたき立ての飯や鍋の中で煮立つて居るお茶や熱湯等を用ゆるからである、其他日本の食物で問題になるのは漬物で、菜葉の類を半日や一夜鹽漬にしただけでは細菌は死なない、古漬けやひね澤庵のみを喰べて居れば安全であらふが日本人の嗜好は之には堪へまい
(つとく)

雨近キ入梅期ニ
オ子サン方ノ
通學ニ便利デ
經濟デ然モ堅牢ナ
防水マント
女學生用モ有リマス
鶴屋商店
電話百四十番

腸胃
科内二專
科腸指
科虫腸
院病村松
部科内
梅毒
科内二專
科腸指
科虫腸
院病村松
部科内

着尺モスリン
江戸好中形
粋な手拭巾
網小紋
龜田屋

親の不注意から

思はず招く 小児の疾患

市原磐城病院長談

暑さが厳しくなると何時も赤痢の子供に多い疫痢を流行して来る、今年も平町では未だ一名の赤痢患者を出したのみで初登以來十名の傳染病患者中

大部分

は腸チブスの九名で他に一名の猩紅熱があつたに過ぎず今の處で他方面また割合に少い模があるが最近湯本町で一日に三名の隔離收容を見たような物騒な實例もあり時節柄決して油断はならないこと勿論である、而も恐るべき

赤痢の

如きは百人に就て卅八人の割合で死亡し疫痢の方になすと六十人以上の死亡率を示してゐる殊にこの疫痢でも四歳位から六歳位迄の子供が一番罹り易くして不幸を招きやすいので各家庭ではより細心の注意が肝要である

原因は

昨今のうちに暑くなると生水とか氷水とかで無暗に飲んだりその爲に暑さで大体消化器の弱つてゐる處を一層悪くした結果が一番多いようである、それに寒冷したり暑くして寝られない處から色んな物を食べることも原因

の一つであるそれから一番

子供に

注意せねばならぬことは館もの、お菓子である、處がこの菓子によく腐敗しやすいので必ず大人が一度よく食べて見てから子供に渡すと云ふような注意が肝要である、又暑さ一番多いのは腐敗しかけたものを食べて急性胃腸カタルや

中毒に

おかされるもので誰でも知つてゐることです、一寸した注意が足りない爲によく病氣に罹るのであるからこの邊特に注意が肝要だと平町磐城病院長市原卯太郎氏は語つた

昨今は

鯉が不漁で

濱がさびしい

本縣沖合では例年六月下旬には鯉群の來遊あるに今年には寒流が強く茨城及び本縣沖は水温十七八度であるため鯉群は依然銚子沖にあつて北上しないので縣下各濱の鯉船は漁場が遠く經費のかゝるその上に値段が安く鯉節などは一樽十貫匁六十圓といふ例年より四割の安値で收支が償はず昨年などは江名の四倉、小名濱などの鯉船は一隻一萬圓から一

萬五千圓近くの漁獲あつたのに今年も漸やく五千圓内外で初漁なき船もあり殊に銚子や勝浦へ水揚げ縣下へ歸つてくる船は極めて少ないので各濱何れも火の消えたやうな寂しさである

磐城中の

夏期講習會

上級進學の爲め

縣立磐城中學校では来る廿四日から夏期休業となるので本年度も上級學校希望者のため廿五日から一ヶ月間夏期講習會を開催するが講師は學校各科主任教諭と同校出身各大學在學生で講習生は八十餘名に達した

平町有志の

圖書館計畫

年末迄に實現か

近時石城地方は大に智識慾に目醒め中等程度の男女學校を設立し地方文化の啓發に力めつつあるが四圍の事情から入學し得ざる青少年に對しては獨學を奨勵し公立圖書館を設立すべく平町有志等は奔走中にあるが町當局に於ても幾分の補助



夏向きの漬物

夏向きの漬物 (一) 家庭庭欄 (二) キウリの薄鹽漬け (三) の蒸し暑い今日この頃はつけ物が無くては御飯が食べられません、つけ物は各種のヅタミンの働きで心身の

を支出する意欲あり今年末迄には實現さるゝものと觀られてゐる

四倉警察署

昇格祝ひ

十日盛大に

石城郡四倉町では去る一日から四倉分署が警察署に昇格したので来る十日午前十時から盛大なる祝賀會を行ふ

西小川の

部落民泣く

水不足の爲め

石城郡赤井村大字西小川字上野原部落にては水不足の爲め一町二反歩の水田に田植が出来ず福島炭礦から發動機を借り受けて給水して居るが未だ々々灌漑には足りず若し此天候が四五日續く時は例へば田植をしても收穫が出来ずあらうと村民は悲觀して居ると

四十男の

小娘のカケ落

平町で捕る

石城郡上遠野村大字根岸蛭けん意を醫し食物の消化を助けてくれます。キウリの薄鹽づけには若いキウリ類と香辛料でつける、これは三品とか五品とか七品とかにする例へばキウリとキャベツとシヨウガの三品キウリ、ナス、キャベツ、シヨウガの五品の如くキウリやナスは六七分の木口切りに

田八郎(四)は同郡内郷村大字白水不動澤炭礦飯塚飯場にて稼ぎ中同郡飯野村大字北白土伊藤シエ(三)と懇ろとなり二日兩人手を取つて駆落ちし三日平町を徘徊中舉動不審で捕る

末恐ろしい

盜癖の少女

平驛待合室で

昨今平驛待合室にて盜難事件頻發する爲め刑事を張り込ませて警戒中の處五日夜一名の少女が待合室にて他の待合客の風呂敷包みを盗ませんとした爲め早速取押へ平署に引致したが此少女は平町古川ヨシ(三)假名として買喰ひ等を爲す爲め今迄も屢々窃盜を働いて居た事を自白した

露商組合發會

平町常露商組合は明八日午前十時より扇屋にて發會式を舉行する由

交換嬢に煽風

東部電力平支店にては平局の電話交換嬢達の苦熱を慰する爲め二台の扇風機を寄贈して冷風を送る事になつたと

して水に浸しアリのぬいておくキャベツとシヨウガはセンに切り水にひたし洗ひ上げセンはよく洗つて葉であればセンに切り子實であればしごいて用ふるのである。キャベツとシヨウガとシンはよく混ぜてつけ込む用意をしておく又鹽は上等を用ふる事です

常磐片々

郡役所廢止がソロソロと出た

町村役場の統計類不整理等は未だしも、郡の名稱を書かぬ郵便物が山になつて郵便局を悩ます

イマにガランとなつた石城郡役所等にも「ウラメシイ」等とヘンなものが現れぬと限らぬ

子も相當な歳になると親を邪魔にし始めるが、郡廢もそれと同様、一人身になつ

郡廢の祟り

郵便マゴック

た町村役場が馬にも蹴られ牛にも踏まれぬかどうか

小松局長語る

最近配達不能で戻つて來る郵便物が次第に殖つて來る傾向あり局では已を得ず發信人に返送してゐるこの配達不能にせしむる主なる原因は七月一日以來全國の郡制が廢止されたそれを發信人側で早呑込みをした結果郡の名稱も一緒に消滅した

もこの誤解から縣名の下にすぐ町村名を記入して投函する向きが少くないので中には同一縣下に二つの相同じ呼稱の町村があつたり隣接の縣に同じ名稱の町村があつたりするため郵便局としてはその

配達の上

に甚だしく手数と困難を感じる場合が少なくない延いては配達先不明の降箋で發信人の手許に逆戻りをせねばならぬこととなるといふので斯した事情の下に

郵便物の

配達不能は郡制廢止の生んだ相當大きい錯覺の實例として一般に注意を促す必要のある問

射撃場認可

磐城中の軍政

縣立磐城中學校では軍事教育の一端とし狭射撃場を設置すべく去月五日來工事申中此程竣工したので平署を経て縣に對し認可申請中昨六日川淵知事から認可の指令あつたので直に射撃の教練を實施する筈であるが同射撃場は縣下はおろか全國に於ても稀に見るものである

小兒靈藥販賣

相馬金房村ハンサキの「消食散」

聯働裝置

成 けふから使用

平町では工費六萬圓を投じ構内に取付工事中であつた轉轍用第一種聯働裝置が完成し今七日より使用する事になつたが右裝置は常磐線第一のものに從來十二名の轉轍手を要したものが僅か四名の信號手で轉轍をな